

# にけーしよん

2/28

## へんろ道 クリーン大作戦!

町を訪れるお遍路さんにへんろ道を気持ちよく歩いてもらおうと、トレッキング・ザ・空海あいなん実行委員会(代表 寿川忠夫さん)が、へんろ道クリーン作戦を行いました。

この日は、ボランティア約10名が参加して、柏坂からつわな奥展望台へと続く道を、雨が降っても安心して歩けるよう、簡単な水切りを作るなどの整備を行いました。この他、一本松地域の松尾峠(2/21)、宇和島市の坂口(2/25)も整備しました。



3/2

## 地域文化の振興を願って!

御荘文化センターで、1市3町で組織する南予文化協会の平成19年度連絡協議会交流会が開催されました。同会では、文化活動の現状や情報交換があり、浦川辰巳町文化協会長が町文化祭の取組について発表されました。その後、行われたアトラクションでは、魚神山芸能保存会の五ツ鹿踊り、愛南フラダンス教室の華麗な踊りが披露されました。



3/7

## 命を大切にしよう!

「青少年の皆さんに」刊行委員会(委員長、今村勝範<sup>かつのり</sup>さん)が、町わが里づくり事業を活用し「青少年の皆さんに」(A5、22ページ)を刊行しました。

この冊子は「悲惨で過酷な戦争体験を伝えることで、命の尊さを考えてほしい」そんな思いから、太平洋戦争当時、由良半島にあった日本海岸の潜水艦探知施設「由良衛所」で任務されていた写真家の原田政草<sup>まさあき</sup>さんの体験をまとめたものです。現在は、中学校8校及び公民館施設(20館)に配布されています。多くの方にご覧いただきたいと思えます。詳しくは、内海公民館(TEL85-0540)にご連絡ください。

# 愛南こみゆ



3/12

## 石雛に込めた思い!

外泊地区は「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」等にも選ばれ、日本を代表する石垣文化の景観地となっています。その独特な景観を町内外にPRしようと、外泊地区有志で結成する「いしがきを守ろう会」による「第2回だんだん雛祭り」(3/3~4/3)が開催されました。

同集落内の空地に設営された展示場には、西海地区の小中学校や一般、約150名、計200点の色鮮やかな「めおとびな」が飾られ、愛らしい表情の物言わぬ「ひな」たちが、見る人の心を和ませていました。表彰式では、小学生の部で、吉田翔くん(西浦)、中学生の部で吉田江里さん(西海)、一般の部で本多駒美さんが、それぞれ金賞を受賞されました。



2/24

## 優しい心で、人を愛そう!

一本松山村開発センターで、人権意識の啓発を図ろうと「第7回見つめてみよう!人権コンサート」が行われ、約200名が参加されました。

同コンサートでは、一本松シンガーズ、一本松中学校音楽部等、計10団体が出演し、手話を交えながら、人権に関わる歌を高らかに合唱していました。また、全盲の野中梨那さんによる独唱「翼をください」の他、人権劇も行われました。



2/24

## 避難経路を確認しよう!

柏地区350世帯を対象に、柏自主防災会(小島正俊会長)による南海地震を想定した避難訓練が行われ、住民約200名が参加されました。参加者は、午前9時の防災無線を合図に、自宅近くの一時的津波避難所への避難を実施。その後、内海公民館に移動し、実際の災害現場のビデオ上映、柏婦人会による非常食の試食が行われました。

参加者も「このような訓練を繰り返すことが大切」と、訓練の重要性を話されていました。